

出展分野

防-6

団体名

全日本漁港建設協会

漁港プレキャスト工法研究会（長崎地区会）

働き方改革推進と作業安全度向上に寄与する

「プレキャストコンクリート製残置型枠工法」

○開発経緯・工法概要

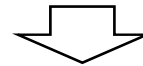
漁港施設（岸壁・物揚場・防波堤）等の既存施設において、性能維持・改善または向上のために実施される水中コンクリートによる「腹付け工」を、より効率的かつ安全に施工する技術である。従来工法の鋼製型枠をプレキャストコンクリート製残置型枠に置き換え、鋼製型枠工法の課題を解決することで計画的施工と工期短縮を可能にし、働き方改革推進と作業安全度向上に寄与する標準工法として開発された。

○活用効果

- (1) 日当り施工量の増加
- (2) 作業工程の合理化
- (3) 作業安全度の向上
- (4) 経済性の向上
- (5) 利用の合理化

○事業・用途

- ・機能保全事業（主に堤体表面の劣化修繕）
- ・耐震補強事業（主に堤体幅と重量を増す）
- ・災害復旧復興事業（堤体再構築や欠損補修）
- ・防波堤強化事業（港内腹付け粘り強い構造）
- ・新規または更新による新築事業



水中コンクリートを用いる工事は、
本工法を適用できる可能性が高い。

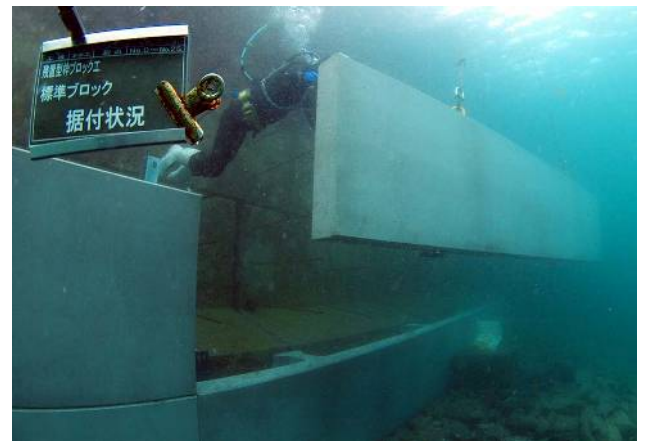
○長崎県施工事例

独立堤体工（長崎県小値賀漁港）応用事例



平成 30 年度長崎県優秀工事知事賞（高度技術）

腹付け工（長崎県奈留漁港）



お問い合わせ先：漁港プレキャスト工法研究会（長崎地区会）

メンバー：共和コンクリート工業(株)・日建工学(株)・(株)ヤマウ・(株)HOCヤマックス・
菱和コンクリート(株)

事務局：共和コンクリート工業(株) 長崎営業所

〒852-8117 長崎市平野町 23-1 K's 平野町 302

TEL 095-894-1150 FAX 095-894-1152



漁港プレキャスト工
法研究会 漁港プレ
キャスト工法研究会